

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 佐藤
日 時	令和2年8月25日(火曜日)	開 議	午後 1 時 30 分
		閉 議	午後 3 時 29 分
出席委員	◎菱田、○赤坂、田中、小川、奥野、藤本、竹田、(齊藤議長)		
出席理事者	【産業観光部】吉村部長 [商工観光課]三宅課長 [光秀大河推進課]松本課長 [農林振興課]笹原課長、佐藤担い手支援係長 【まちづくり推進部】並河部長、関事業担当部長 [都市計画課]関口課長 [都市整備課]石田区画整理担当課長、中西区画整理係長 【上下水道部】阿久根部長 [総務・経営課]西田課長 [お客様サービス課]柴田課長 [水道課]清水課長 [下水道課]川勝課長		
出席事務局	山内事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民 0 名	報道関係者 1 名	議員 0 名

会 議 の 概 要

1 3 : 3 0

1 開議 (菱田委員長あいさつ)

[事務局主任より日程説明]

2 案件

[上下水道部入室]

[上下水道部長あいさつ]

(1) 上下水道ビジョンの策定について (上下水道部行政報告)

[総務・経営課長 資料に基づき順次説明]

1 3 : 3 6

[質疑]

<小川委員>

上下水道事業経営審議会のメンバーは、どのような方がおられるのか。

<総務・経営課長>

上下水道事業経営審議会は、上下水道事業の経営に関することについて審議いただく、条例で設置が規定されている審議会である。市長が諮問し、答申を行う。現在 11 名で構成されており、学識経験者が 5 名、公益代表が 3 名、受益者代表 3 名である。学識経験者は大学教授 2 名、行政経験者等 3 名、公益代表は自治会連合会や

社会福祉協議会からの推薦、受益者代表は子育て支援等の代表者に参画いただいている。

<奥野委員>

料金制度の見直しは、どのくらいの時期に出てくるのか。

<総務・経営課長>

今年度3月から令和3年度にかけて、料金制度のあり方について検討していきたいと考える。できるだけ、値上げをせずに、基本水量のあり方などの体系等を検証していく。答申については、来年度夏頃になる予定である。

(2) 水道用水供給事業について (上下水道部行政報告)

[総務・経営課長 資料に基づき説明]

13 : 47

[質疑なし]

(3) 年谷浄化センター消化ガス発電事業について (上下水道部行政報告)

[下水道課長 資料に基づき説明]

13 : 50

[質疑なし]

[上下水道部退室]

13 : 51

[まちづくり推進部入室]

[まちづくり推進部長あいさつ]

(4) 大井町南部土地区画整理事業に伴う住居表示および町界町名の変更について (まちづくり推進部行政報告)

[都市整備課区画整理担当課長 資料に基づき説明]

14 : 01

[質疑なし]

[まちづくり推進部退室]

14 : 02

[産業観光部入室]

[産業観光部長あいさつ]

(5) 戦没者等慰霊花火事業について (産業観光部行政報告)

[商工観光課長 説明]

14 : 08

[質疑なし]

**(6) 大河ドラマ館の現状について
(産業観光部行政報告)**

[光秀大河推進課長 資料に基づき説明]

14 : 25

[質疑]

<赤坂副委員長>

75歳以上の方に、ドラマ館のチケットを配るならば、土日も利用できるようにしてほしい。また、併せてマルシェを開催してはどうか。

<光秀大河推進課長>

土日も利用できる。今後各世帯に配るチケットについては、平日限定となる。マルシェについても関係機関と連携して、開催できるように調整していく。

<赤坂副委員長>

また行きたいと思ってもらえるようなPRの仕方をやってもらいたい。総合的に考えて最後までしっかりと頑張ってもらいたい。

<光秀大河推進課長>

ドラマ館のリニューアルについては、経費を抑えつつ、魅力あるものにするために8月末に若干のリニューアルを予定しており、10月末には京都が舞台になるため、リニューアルを予定している。

<藤本委員>

クラウドファンディングについて、8月20日時点で1,000万円を達成したが、次回は返礼品をつけるのか。

<光秀大河推進課長>

ふるさと納税を活用したクラウドファンディングであるため、市外の人が寄附をすれば、通常のふるさと納税と同じように返礼品がある。市内の人は税額控除しかない。今後は、光秀のお礼状などグッズを考えて返礼品にしていこうと考えている。

<菱田委員長>

シティープロモーション担当室長ができたが、連携はうまくできているのか。

<光秀大河推進課長>

横の連携を取りながら事業を進めている。

<菱田委員長>

ほかはないか。

<商工観光課長>

本日の案件には挙げていないが、1件報告させていただきたい。先の6月議会において、京都先端科学大学と地元企業、亀岡市での産学官連携京都亀岡イノベーションヒルズ構想を計画していると説明した。先端的な研究開発を推進し、オープンイ

ノベーション等人材育成により製造業の振興を目指していくと説明させていただき、承認をいただいた。その中で、現在内閣府の地方大学地域産業創生交付金を申請中である旨を報告したが、7月28日に内閣府から内示があり不採択となった。内示を受け、大学と協議し、内閣府と意見交換する中で、10月に再申請をするべきだと考えている。昨日、市長から、幹事会に報告させていただき、全員協議会の開催を依頼させていただいたので、この場で報告させていただく。

<菱田委員長>

後日改めて、全員協議会の開催を要望されているので、今回は聞き置く程度とさせていただきます。

[産業観光部長以外退室]

14:37

[農林振興課入室]

[産業観光部長あいさつ]

(7) 亀岡市の農業施策に係る意見交換 (農林振興課)

[農林振興課長 資料に基づき説明]

15:01

[意見交換]

<小川委員>

京力農場プランについて、プランをつくって何か具体的な実績はあるのか。

<農林振興課長>

新たに集落営農を法人化したり、国への補助金を申請し、農機具や農業施設を造っている。農地中間管理機構を活用し、農地の集約を行っている。具体的には、千歳町の法人きたやでは、農地施設を整備し、地域の農地を守っておられる。計画を今立てているのは、千歳町の江島里区である。農家組合が中心になり実施している。西別院町の神地でも進めておられる。

<小川委員>

亀岡市としてアドバイスはしているのか。

<農林振興課長>

亀岡市と京都府で連携して対応している。

<赤坂副委員長>

真剣さが伝わらない。もっと危機感を持たなければならない。農家と同じ目線に立って進めていかなければならない。市が間に入ってアドバイスしていく必要がある。どのように農家の人とコミュニケーションを取っているのか。

<農林振興課長>

プラン作成には、時間がかかり、常時入っていくのは難しいが、相談を受ければ、京都府と連携しながらいろいろな助言や指導をさせていただいている。新規就農者については、市の専任マネージャーが現地に行き、様々な悩み事などを聞いてアドバイスしており、地道に活動している。

<赤坂副委員長>

本格的なプロを入れてはどうか。実際に結果を見せなければ亀岡の人は動かない。亀岡市は立地もよいので、プロの販売する人などのチームをつくって本格的に行うべきである。人と作る物、売る場所を早く確保してほしい。

<農林振興課長>

担い手専任マネージャーが作物の営農指導などを行っている。販路については、京都府とも連携しながら、農家に情報を流して、直売所の充実も図っていきたいと考えている。

<赤坂副委員長>

大変な部署だと思うが、小まめに農家を回って前向きに動いてもらいたい。

<産業観光部長>

課題が多々あり、地球温暖化や貿易摩擦など取り巻く環境が非常に厳しいと感じている。何とかしなければという思いで行政としても取組を進めている。十分でないということは結果に現れているが、専門性を有する機関などをうまく活用して、総合力を持って対応していきたい。農業委員会や京都府、JAなどの力を借りながら、危機感を持って取り組んでいきたい。

<藤本委員>

曾我部町の〇曾玉ねぎに、行政は関わっているのか。

<農林振興課長>

行政がイシイ食品を紹介した。

<藤本委員>

農業をするにも、用地変更などハードルが高く新規就農は大変である。農業の制度自体が厳しすぎるので前に進まない。

<菱田委員長>

専任マネージャーがおられて、新規就農者にアドバイスをされていて大変有効だと思うが、亀岡の農業をマネジメントする人材が必要である。総合プロデュースして、集落の意見を聞き、対応していくようなマネージャーがほしい。しっかりこれから取り組んでいただきたい。元気農業プランを作成されるということなので、今後、意見交換を実施させていただきたいと思う。

[産業観光部退室]

15 : 26

<竹田委員>

意見交換をやるのはよいが、やると分かっているのに「説明を聞いて分からない」と言うのはおかしい。なぜ事前に下調べしてこないのか。事前に資料をもらって、勉強しておく方がより理解が深まると思うので、委員会のやり方を考えてもらいたい。

<菱田委員長>

ご指摘のとおりだと思う。少し具体性に欠けたと思われるので、今後元気農業プランの策定の中で、具体的に議論をしていければよいと思う。また、併せて総合計画の中でどのようにつながっていくのかもチェックできればと思う。

3 その他

<菱田委員長>

次回は9月15日（火）、午前10時から開催する。

散会 ～ 1 5 : 2 9